

# Frontline Sodera

## Bluetooth 5.1 対応 ワイドバンドプロトコルアナライザ



全チャンネル  
同時取得

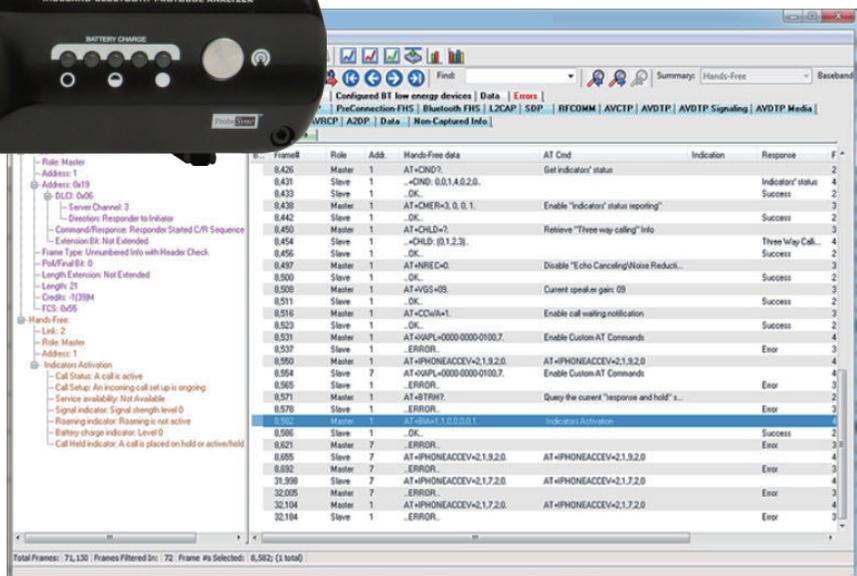
周辺の機器を  
全てキャプチャ

Bluetooth 5  
対応

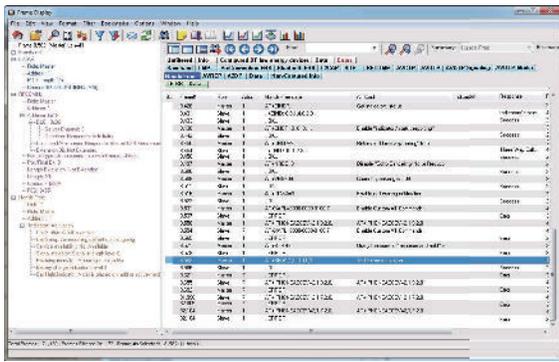
規格アップデート  
時もHW交換不要

SSP 暗号  
解読可能

暗号化キー後入力で  
解析可能

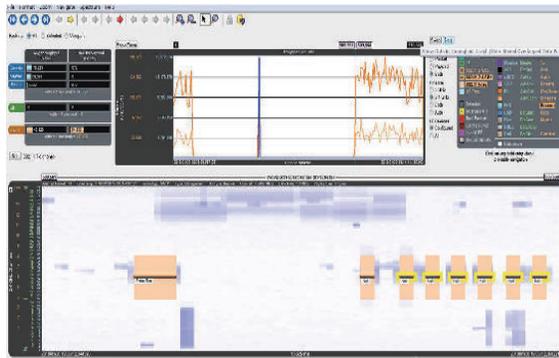


最上位モデル Sodera は Bluetooth の全通信チャンネルを同時取得可能なプロトコルアナライザです。ボタン一つで周辺の Bluetooth デバイス全てをライブキャプチャします。SSP(Secure Simple Pairing) を使用した通信の場合、取得したキャプチャデータに後から Link Key を与える事で復号可能となりました。Sodera では接続前のページングパケット解析にも対応しております。バッテリーを搭載しており、Sodera 単体で 2 時間の動作が可能。車載試験にも最適です。HCI プロトコルのインターフェースを有しており、上位プロトコル(無線)との同時解析が可能です。また WiFi プロトコルアナライザ ComProbe 802.11 と連携させることで、Bluetooth と WiFi のログを一画面で解析可能な Coexistence 測定に対応します。



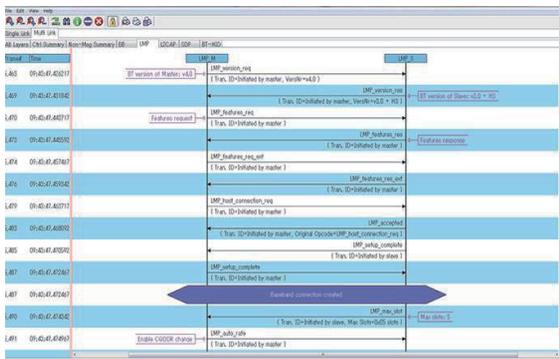
## Frame Display

プロトコル、プロファイル毎にタブ分け(フィルタリング)されており、特定のパケット情報をリアルタイムに表示可能です。画面左側のDecode Paneでは、各パケットの詳細情報を表示します。Bluetooth規格に則っていないパケットは赤字でハイライトされ、問題解析の時間短縮に貢献します。



## Coexistence View

Soderaを使用した場合、Coexistence View上に測定対象Bluetooth機器以外の2.4GHzスペクトラムが青色の強弱で表示されます。WiFiやノイズ等、干渉波による電波環境を視覚的に表します。



## Message Sequence Chart

取得したログをシーケンスとして表示します。Master - Slave間のやり取りが一目で確認でき、Bluetooth規格書との対比にも役立ちます。

Bluetooth 5.1 対応	●	●	●
Bluetooth Classic 対応		●	●
Bluetooth Low Energy 対応	●		●
Bluetooth Mesh 対応	●	●	●
全チャンネル同時取得	●	●	●
バッテリー内蔵	●	●	●
オーディオ解析 Audio Expert System 対応		●	●
ソフトウェアオプション Protocol Expert System 対応	●	●	●
BluetoothとWiFiを同時解析 Coexistence 解析対応 *		●	●
スペクトラムアナライザ 機能		●	●
ロジックアナライザ 機能		●	●
Excursion Mode 対応 **		●	●
HCI (UART / USB) 解析サポート	●	●	●

	Base Model			Advanced Model		
	Single Mode LE	Single Mode BR/EDR	Dual Mode	Single Mode LE	Single Mode BR/EDR	Dual Mode
Bluetooth 5.1 対応	●	●	●	●	●	●
Bluetooth Classic 対応		●	●		●	●
Bluetooth Low Energy 対応	●		●	●		●
Bluetooth Mesh 対応	●	●	●	●	●	●
全チャンネル同時取得	●	●	●	●	●	●
バッテリー内蔵	●	●	●	●	●	●
オーディオ解析 Audio Expert System 対応		●	●		●	●
ソフトウェアオプション Protocol Expert System 対応	●	●	●	●	●	●
BluetoothとWiFiを同時解析 Coexistence 解析対応 *		●	●		●	●
スペクトラムアナライザ 機能		●	●		●	●
ロジックアナライザ 機能		●	●		●	●
Excursion Mode 対応 **		●	●		●	●
HCI (UART / USB) 解析サポート	●	●	●	●	●	●

\* Coexistence解析には別途WiFiプロトコルアナライザ ComProbe 802.11のハードウェアが必要です。

\*\* Excursion ModeではアナライザをPCに接続する必要がありません。

アナライザ単体でキャプチャを行い、後からログファイルをPCに取り込み解析することが可能です。